

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院小児科で実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

新生児・乳児での臍肉芽腫例の臨床的検討

2. 対象となる方

2012年1月～2025年12月に臍肉芽腫との病名で診断された新生児・乳児例。診療録で診療・治療内容が十分な確認ができない方は除外します。

3. 研究の目的

臍肉芽腫 (umbilical granuloma : UG)は、出生後の臍脱後に肉芽組織が形成される状態をいい、新生児～乳児期に硝酸銀による焼灼処置や外用塗布を必要とすることがある。この臍肉芽腫の形成には臍の処置方法や局所感染が関連していると言われていたが詳しいことはわかっていない。当院での臍肉芽腫症例での臨床的な特徴を明らかにすることで、当院での新生児に対する処置方法や感染対策に役立てる事を目的とします。

4. 研究期間

2024年1月(倫理審査委員会承認後)～2025年3月31日(予定)

5. 研究に使用する試料・情報の種類

診療情報等：在胎週数、性別、体重、基礎疾患、行った検査、治療等の結果

6. 研究組織

当院のみでの研究になります。

7. 研究責任者

広島市立広島市民病院小児科 〈部長〉 〈大野 令央義〉

8. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する試料や情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、試料・情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院小児科 部長 大野令央義